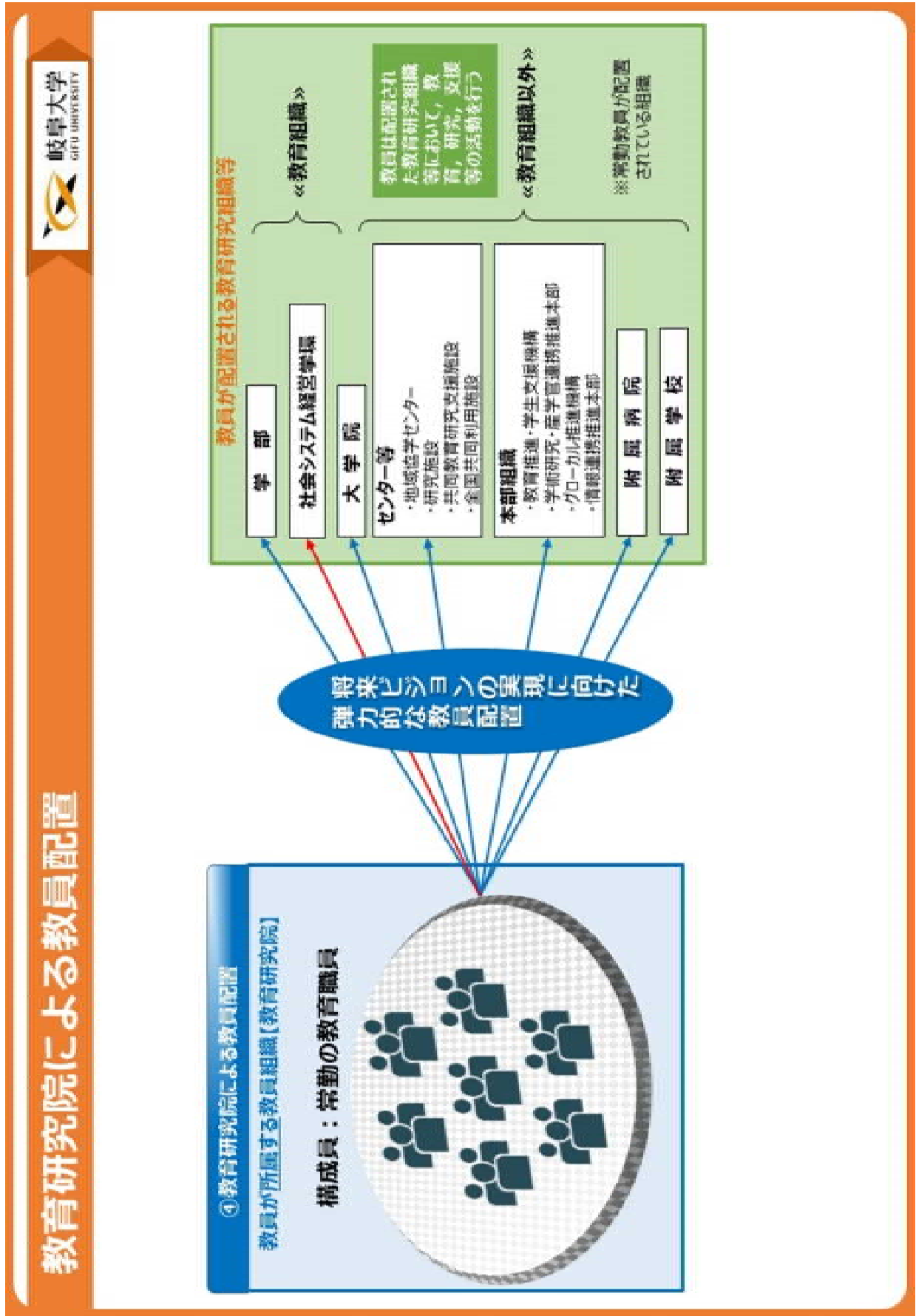




【觀光】

【戦元】 観光業における競争環境の課題
観光客が有する世界遺産巡遊などの観光需要を商標に、国内・国外両方に関与する訪日者が右肩上がり状況にある。この増加を一過性の現象と見た場合には、観光需要は一時空欄に懸念されてきた要素を整理し、一度した方法・言語の練り上げによる人材の育成・確保が重要である。同時に、競合県に蓄積された素人、低い競争力の中で積み上げられており、土地に密着した観光は、その場の文脈を理解したまちづくり発起人が関わる必要があるため、その場との関係構築となる。

(同休例) 筆談会、国際峰頂遠征隊
乗鞍スカイラインにおける2003年の中
央山入道料金は観光入込客数が減
少、中部山岳国立公園の魅力が失
墜増進と観光立国の建立が不可交。
旧高山町時代の観光客を誘致する開
放性や観光客の滞在時間を延ばす仕
掛けにより、持続的に魅力が高橋た
るべき目的を構築する必要がある。

経営学的アプローチ
デザイン経済学視座
による観光学。地域
ブランド等

他の分野（工・応・
地）からのアプロー
チ
地域資源の活用場
景の創出 ICT活
用

[illegible][illegible]

10

鉄鋼業の将来を担う企業人材、まちづくりを行う人材、観光をデザインする人材は鋳鋼の能力に依存した人材ではなく、工学・化学・社会科分野を踏まえたと経営/マネジメント能力により、デザイン経営の観点から選抜を要した高力/次の人材育成が求められる。

経済学のアプローチ
アサイン経済的観点による地域ア
サイン、民間セクターとメンション

【具体例】関市のまちづくり
まちの身体不調と「空まじり・空まき」が原因。空まき改善によるまちの身体不調の解消と、自然環境による特色ある地域の魅力を醸成することによって、身体不調を克服し、まちが心地よい場所となるプロジェクト。同時にまちの多様性を生かすまちの環境整備が課題。

【産業】

【産業における競争力の課題】

な役割を果たす。

(總編市財 編野田)

[illegible]

(豆体欄) 関の知照書

「サイエンス」の観点に
はマーケティン、販
路戦略など

「科学的アプローチ」
は品質強化（技術力）、
顧客志向（人間性）
に由来

地域が抱える諸々の課題を創発的にとらえ、持続的に地域が機能するようにデザインする能力を兼ねそろえた人材がより望まれる。

基盤的能力

この表は岐阜大学において育成すべき「基盤的能力」の3つの力、9つの要素の内容と学部あるいは大学院レベルでの達成目標（水準）を表しています。

3つの力	9つの要素	内容	水準（達成目標） 学部レベル	水準（達成目標） 大学院レベル
進める力 自立的 行動力	計画力	課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力	課題解決のプロセスを理解した上で、課題の解決に向けた計画を立てる	課題解決のプロセスを理解した上で、課題の解決に向けて立案した計画に基づいて行なうことができる
	実行力	目的を設定し他者に働きかけ協同して、達成に実行する力	目的を設定し他者と協同して実行することができる	設定した目的にむけて他者と協同して、一緒に達成にむけた行動を確実に実行することができる
	管理能力	目的に向かって自身やチーム等の行動や活動をコントロールする力	目的に向かって自身やチーム等の行動や活動をコントロールすることができる	目的に向かって自身やチーム等の行動や活動をコントロールすることができる
伝える力 コミュニケーション 力	傾聴力	相手の意見を理解しながら丁寧に聞く力	相手の意見を理解しながら聞くことができる	相手の意見を理解しながら丁寧に聞くことができる
	発信力	自分の意見を、事例や客観的データ等を用いて聞き手の状況を理解しながらわかりやすく伝える力	客観的なデータを用いて自分の意見をわかりやすく伝えることができる	自分の意見を、事例や客観的データ等を用いて聞き手の状況を理解しながらわかりやすく伝えることができる
	状況把握力	自分と周囲の関係性を理解し、集団や社会、会議等の場で行なわれている文脈を把握する力	自分と周囲の関係性を理解し、集団や社会、会議等の場で行なわれている文脈を把握することができる	自分と周囲の関係性を理解し、集団や社会、会議等の場で行なわれている文脈を把握することができる
考える力 総合的 判断力	課題発見力	現状を分析し目的や課題を明らかにし準備する力	自ら現状分析し、目的や課題を明らかにすることができる	現状分析して明らかにした目的や課題の解決に取り組む準備ができる
	創造的思考力	複数の考えを組み合わせた時、従来の発想を転換し、新しい価値を生み出す力	複数の考えを組み合わせた時、従来の発想を転換し、新しい価値を生み出すことができる	様々な分野に関して複数の考えを組み合わせ、新しい発想や価値を創造することができる
	論理的思考力	物事を分析、統合、比較、整理し、筋道を分かつたうえで、筋道を立てて考える力	物事の一つの対象について、論理立てて考えることができる	物事を分析、統合、比較し、相互に関連づけて、筋道を分かつたうえで説明することができる



